

大会規定

《競技運営》

1. 投手の投球回数は、1日70球までとする。4年生以下にあつては、1日60球までとする。
 - (1) 試合中に70(60)球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
2. 試合が6回を終了して同点の場合は、または、90分を経過し同点の場合は、ただちにタイブレーク方式を採用する。無死1・2塁の状態にして投手の投球制限を厳守の上、2回の延長戦を行い決着がつかない時は、抽選にて勝敗を決定する。
3. **投手に関する12秒及び20秒ルール・バッターボックスルールを適用する。(競技者必携P5・P82参照)**
4. 3回以降10点差、5回以降7点差にて、コールドゲームを全試合で適用する。
5. 全試合、雨天・日没等での試合成立は5回終了をもってとする。
6. 暗転、降雨などで5回以前に中止の場合は、翌試合開催日の第1試合に先立って特別継続試合を行う。
7. 延長戦、または特別継続試合は、競技者必携内の「競技に関する連盟特別規則」少年部・学童部・女子大会の項目に準ずる。

(特別継続試合で投球できる球数は、もとの試合で投じた球数を引き継いだ残りの球数とする。また、試合時間も残りの試合時間で行う。)
8. グラウンドルールは、各会場にて決定する。
9. ベンチは、抽選番号の若いチームが一塁側とする。但し、1日2試合の場合は、第2試合の勝者はベンチの移動はなしとする。
10. **監督は、会場到着後直ちに該当試合会場本部席へ打順表を取りに来ること。**
 - (1) 第1試合目のチームは、**試合開始予定時刻30分前までに**指定の打順表を本部席に提出し登録確認を受けた後、攻守の決定をする。
 - (2) 第2試合目以降のチームは、**前の試合3回終了までに**打順表を本部席に提出し、登録確認を受け攻守の決定をすること。
 - (3) 試合開始時間までに到着しないチームは棄権とみなす。
11. シートノックは、5分間とする。ノッカーも選手と同じ服装のこと。試合の進行状況、雨天時のグラウンド状態によりシートノックなしで試合を行うことがある。攻守決定の時に指示する。補助員としてコーチ2名を認める。ダートサークル内に入る補助員はヘルメット装着のこと。(選手の補助員はヘルメット装着厳守)
12. 捕手は、シートノック及び投球練習時、ヘルメット・レガーズ・プロテクター・ファウルカップ等を必ず装着すること。座って捕球する時はマスク装着を厳守すること。
13. 練習中でもユニホーム着装の指導者、選手以外は、競技場内にみだりに立入らないこと。
14. ベンチ入りする者は、全員スポーツに相応しい服装でチーム同一の帽子を着帽すること。
15. 登録選手の少ないチームにおいて、指導者が捕球を行う場合は、必ず捕手用具を全て着装すること。その場合は、必ずトスの時告げること。(立って捕球する場合は、用具の着装義務はありません)
16. 練習会場はありません。また、競技場の開門は7時を予定しています。競技場内でのアップ時にはバッティング練習は禁止します。(トスバッティングは認める。サンドボール・穴なきボールの使用も認める)
17. 各チーム対戦試合時、保護者3名の補助員をお願いします。(ボールボーイ2名・投球数計測1名)

《その他》

1. 健全なるスポーツの意義を深める為、『お互いのチーム、選手を励ます声援』をおくる応援を確立しよう。
2. チームの責任者は、参加選手の保護者より参加同意を必ず得ておくこと。スポーツ保険の加入は必須です。
3. 各会場及び各球場のスタンド、応援席は全面禁煙です。(喫煙は指定の場所がある場合のみ可とする。)
4. 球場スタンド、応援席、会場内外で出た「ゴミ」は、必ず持ち帰ること。

※特に、昼食時の弁当箱、ペットボトル等。
5. ベンチ裏及び周辺、バックネット、本部席周辺は関係者以外立ち入り禁止です。撮影も不可です。
6. 球場スタンド、応援席での応援は**鳴り物禁止**です。メガホン等を使用しての応援も控えてください。
7. 各会場の駐車場には制限があります。選手はもちろん、応援いただく保護者の方も乗合せにご協力ください。

※特に開会式お込み合います。路上駐車は絶対にしないこと。
8. 雨天の場合、当日の試合の有・無については、午前6時に下記の県軟連学童野球HPに記載する。

福井県軟式野球連盟 HPアドレス <https://fukui-jsbb.jp>